

各位

2020年10月29日

クラウド型労務・人事管理システム「オフィスステーション」がシンボルマークをリニューアル  
～急速な事業拡大を受けブランドを強化～

クラウド型労務・人事管理システム「オフィスステーション」を運営する、株式会社エフアンドエム（本社：大阪府吹田市 代表取締役社長：森中一郎）は、2020年10月29日より、「オフィスステーション」のシンボルマークをリニューアルいたします。

【シンボルマーク】

新)  オフィスステーション

旧)  オフィスステーション

【プロダクトごとの新しいシンボルマーク】



※ 順次、新シンボルマークに統一いたします。

【株式会社エフアンドエム】

代表取締役社長：森中 一郎 資本金：936 百万円 本店：大阪府吹田市 コード：4771 (JASDAQ)  
(お問合せ先) 経営企画部 TEL:06-6339-7177 FAX:06-6339-7184 e-mail:info@fmld.co.jp

## 1. シンボルマークに込めた想い

当社はバックオフィス業務の改善こそが、事業経営の持続的成長に資するという考えに基づいて、これまでに延べ 30,000 社を超える企業を支援してまいりました。

その過程で膨大な量の労務手続きに悩む社会保険労務士の方々のご要望に応える形で、2016 年にオフィスステーションはサービス提供を開始し、現在では約 10,000 社を超える企業・土業の皆様にご利用いただくまでに成長いたしました。

オフィスステーションの急速な事業拡大に伴い、シンボルマークも様々なシーンで利用されるようになりました。また、新しい従業員も増えるなかで、改めてオフィスステーションというブランドが大切にすべき考え方を再定義し、全ステークホルダーが理解・共感できるビジュアルが必要と考え、シンボルマークを一新いたしました。

新しいシンボルマークでは、「オフィスステーション」というインターフェースを介して、バックオフィス業務の実務担当者と従業員との間に発生する「コミュニケーション」と、それによる「業務効率化の推進」を表現しています。また、オフィスステーションの最大の特長である、アラカルト型の製品導入によるバックオフィスの「段階的な DX (デジタルトランスフォーメーション) の実現」という意味が込められています。

オフィスステーションは、「全ての人々が本業や人でなければできないことに集中できる世の中を創造する」ことをミッションに掲げています。

このミッションを遂行するにあたり、「労務・人事を誰でもできるようにする」というコアバリューに基づき、今後も多くの企業・土業の皆様にお役立ていただけるクラウドツールとして進化してまいります。

## 【オフィスステーションについて】

オフィスステーション (<https://www.officestation.jp/>) は、企業内で担当者がおこなう業務を効率化するとともに、全従業員の社内業務を効率化するクラウド型労務・人事管理システムです。「オフィスステーション 労務」「オフィスステーション 年末調整」「オフィスステーション Web 給与明細」「オフィスステーション 有休管理」等で構成され、必要な機能・使いたい機能だけを選んで導入できるという特長を持ちます。

## 2. 業績へ与える影響について

当社業績に影響を与える可能性があります。現在精査中であり、何らかの影響を確認次第、適時開示いたします。

以上

※本件に関するお問い合わせ先：オフィスステーション事業本部 佐々木 宗一郎

TEL: 06-6339-7205 mail: info@officestation.jp (9:30~17:00 土・日・祝休)

---

【株式会社エフアンドエム】

代表取締役社長: 森中 一郎 資本金: 936 百万円 本店: 大阪府吹田市 コード: 4771 (JASDAQ)

(お問合せ先) 経営企画部 TEL: 06-6339-7177 FAX: 06-6339-7184 e-mail: info@fmltd.co.jp